



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月3日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	195,739	4.5	8,856	6.5	9,298	10.1	6,339	28.5
2025年3月期第3四半期	187,242	5.4	8,319	32.0	8,448	38.5	4,932	35.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 8,947百万円(73.4%) 2025年3月期第3四半期 5,160百万円(△18.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	95.87	—
2025年3月期第3四半期	74.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	285,662	118,198	41.1
2025年3月期	266,443	113,066	42.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 117,393百万円 2025年3月期 112,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2026年3月期	—	27.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	281,000	5.5	15,000	7.4	13,200	△2.5	9,200	2.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	70,000,000株	2025年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,856,354株	2025年3月期	3,909,236株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	66,122,579株	2025年3月期3Q	66,043,062株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善など、緩やかに回復している一方で、物価上昇の継続や関税政策の影響、金融資本市場の変動等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画「SG-Vision2030」のPhase 2に当たる、中期経営計画「SG-2026」の活動2年目を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は227,618百万円(前年同期比8.8%増)、売上高は195,739百万円(同4.5%増)となりました。なお、当第3四半期末の受注残高は349,687百万円(同11.1%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は8,856百万円(同6.5%増)、経常利益は9,298百万円(同10.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,339百万円(同28.5%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は96,254百万円(前年同期比6.7%増)、売上高は84,191百万円(同6.6%増)となり、営業利益は4,341百万円(同17.4%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は138,365百万円(同12.2%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、大口案件を受注した前期に比べ受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は31,325百万円(前年同期比7.7%減)、売上高は36,468百万円(同12.4%増)となり、営業利益は3,720百万円(同42.9%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は52,935百万円(同13.0%減)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注が増加した一方で売上が減少した結果、分野全体でも受注は増加したものの、売上は減少いたしました。

また、環境関連事業は、受注、売上ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は17,887百万円(前年同期比25.6%減)、売上高は17,993百万円(同24.2%減)となり、営業損益は132百万円の損失(前年同期は1,196百万円の利益)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は57,401百万円(前年同期比4.3%増)であります。

(流体)

国内、海外ともに需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は24,998百万円(前年同期比4.4%増)、売上高は17,392百万円(同7.3%増)となりましたが、営業利益は1,184百万円(同17.2%減)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は15,893百万円(同6.9%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

また、民需関連は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は40,134百万円(前年同期比62.0%増)、売上高は28,003百万円(同21.9%増)となり、営業利益は1,841百万円(同18.6%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は65,281百万円(同42.6%増)であります。

(その他)

建設事業において、受注は増加したものの、売上が減少した結果、当セグメントの受注高は17,017百万円(前年同期比39.7%増)、売上高は11,690百万円(同9.6%減)となり、営業利益は801百万円(同6.3%減)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は19,809百万円(同32.4%増)であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権や棚卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて19,218百万円増加し285,662百万円となりました。

(負債)

負債は、法人税等の納付はあったものの、仕入債務や短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて14,086百万円増加し167,463百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いはあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて5,132百万円増加し118,198百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の42.0%から41.1%に低下いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、22,305百万円と前連結会計年度末に比べて5,977百万円の減少となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果支出した資金は、3,515百万円(前年同期に得られた資金は10,945百万円)となりました。これは、仕入債務の増加額が10,519百万円、税金等調整前四半期純利益が9,734百万円あったものの、棚卸資産の増加額が11,072百万円、売上債権の増加額が7,125百万円、法人税等の支払額が5,378百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、7,533百万円(前年同期に支出した資金は8,326百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が6,973百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は、5,325百万円(前年同期に支出した資金は2,972百万円)となりました。これは、配当金の支払額が3,570百万円あったものの、短期借入れによる収入が11,000百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2025年10月31日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております四半期決算補足説明資料をご覧ください。

2026年3月期 通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	285,000	15,000	13,200	9,200	139.09
今回修正予想 (B)	281,000	15,000	13,200	9,200	139.09
増減額(B-A)	△4,000	0	0	0	0
増減率(%)	△1.4	0	0	0	0
(参考)前期実績 (2025年3月期)	266,441	13,970	13,536	8,957	135.61

※2月以降の前提となる為替レートは、1米ドル=145円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,474	22,463
受取手形、売掛金及び契約資産	74,864	77,248
電子記録債権	10,605	14,741
商品及び製品	5,301	6,390
仕掛品	27,564	36,319
原材料及び貯蔵品	29,075	29,893
その他	3,475	5,784
貸倒引当金	△324	△203
流動資産合計	179,037	192,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,842	22,460
その他（純額）	29,708	31,144
有形固定資産合計	49,550	53,605
無形固定資産	2,898	2,817
投資その他の資産		
その他	34,970	36,612
貸倒引当金	△12	△10
投資その他の資産合計	34,957	36,601
固定資産合計	87,406	93,024
資産合計	266,443	285,662

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,302	41,717
短期借入金	6,198	16,300
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	4,450	853
工事損失引当金	3,166	2,759
その他	47,275	45,255
流動負債合計	93,393	107,887
固定負債		
長期借入金	44,000	43,000
退職給付に係る負債	13,415	14,035
その他	2,567	2,540
固定負債合計	59,983	59,575
負債合計	153,377	167,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	14,844	14,804
利益剰余金	79,414	82,189
自己株式	△5,582	△5,507
株主資本合計	104,657	107,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,534	4,891
土地再評価差額金	△377	△377
為替換算調整勘定	3,494	3,750
退職給付に係る調整累計額	1,718	1,660
その他の包括利益累計額合計	7,369	9,925
非支配株主持分	1,039	805
純資産合計	113,066	118,198
負債純資産合計	266,443	285,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	187,242	195,739
売上原価	157,213	163,413
売上総利益	30,029	32,326
販売費及び一般管理費	21,710	23,469
営業利益	8,319	8,856
営業外収益		
受取利息	106	130
受取配当金	260	295
持分法による投資利益	-	159
保険配当金	197	171
為替差益	272	381
その他	135	220
営業外収益合計	971	1,358
営業外費用		
支払利息	311	534
持分法による投資損失	91	-
休止固定資産費用	74	50
借入手数料	8	14
債権流動化費用	180	241
その他	176	75
営業外費用合計	842	916
経常利益	8,448	9,298
特別利益		
受取和解金	-	558
特別利益合計	-	558
特別損失		
固定資産処分損	61	63
関係会社出資金評価損	-	58
独占禁止法関連損失引当金繰入額	55	-
特別損失合計	116	122
税金等調整前四半期純利益	8,331	9,734
法人税、住民税及び事業税	1,897	1,872
法人税等調整額	1,302	1,440
法人税等合計	3,199	3,312
四半期純利益	5,131	6,422
非支配株主に帰属する四半期純利益	199	82
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,932	6,339

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	5,131	6,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△449	2,356
為替換算調整勘定	501	330
退職給付に係る調整額	△43	△57
持分法適用会社に対する持分相当額	20	△103
その他の包括利益合計	29	2,525
四半期包括利益	5,160	8,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,947	8,894
非支配株主に係る四半期包括利益	213	53

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,331	9,734
減価償却費	4,128	4,451
売上債権の増減額 (△は増加)	14,575	△7,125
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,649	△11,072
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,675	10,519
その他	271	△5,073
小計	15,980	1,434
利息及び配当金の受取額	376	415
利息の支払額	△338	△545
和解金の受取額	-	558
法人税等の支払額	△5,072	△5,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,945	△3,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,510	△6,973
有形固定資産の売却による収入	21	23
無形固定資産の取得による支出	△656	△535
その他	△180	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,326	△7,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	17,097	11,000
短期借入金の返済による支出	△2,336	△584
長期借入金の返済による支出	△11,935	△1,000
社債の償還による支出	△600	-
配当金の支払額	△3,268	△3,570
非支配株主への配当金の支払額	-	△37
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,733	△297
その他	△196	△184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,972	5,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	294
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△422	△5,428
現金及び現金同等物の期首残高	22,891	28,282
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	760	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△549
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,229	22,305

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	75,732	28,771	12,689	11,374	11,878	140,447	12,932	153,379	—	153,379
アジア	957	3,666	3,852	3,226	—	11,703	—	11,703	—	11,703
北米	—	—	5,965	891	10,157	17,014	—	17,014	—	17,014
その他	2,259	—	1,238	708	937	5,144	—	5,144	—	5,144
顧客との契約 から生じる収益	78,950	32,438	23,746	16,201	22,973	174,310	12,932	187,242	—	187,242
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	78,950	32,438	23,746	16,201	22,973	174,310	12,932	187,242	—	187,242
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	9	0	17	—	34	4,720	4,754	△4,754	—
計	78,957	32,448	23,746	16,219	22,973	174,345	17,652	191,997	△4,754	187,242
セグメント利益	3,698	2,603	1,196	1,431	1,553	10,483	855	11,338	△3,019	8,319

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△3,019百万円には、セグメント間取引消去△262百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,757百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	81,491	31,501	11,129	12,223	14,458	150,803	11,309	162,113	—	162,113
アジア	890	4,967	3,695	3,579	—	13,133	—	13,133	—	13,133
北米	2	—	972	970	12,259	14,205	—	14,205	—	14,205
その他	1,807	—	2,195	618	1,285	5,906	—	5,906	—	5,906
顧客との契約 から生じる収益	84,191	36,468	17,993	17,392	28,003	184,049	11,309	195,359	—	195,359
その他の収益	—	—	—	—	—	—	380	380	—	380
外部顧客への 売上高	84,191	36,468	17,993	17,392	28,003	184,049	11,690	195,739	—	195,739
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19	10	2	22	—	54	3,845	3,899	△3,899	—
計	84,210	36,479	17,995	17,414	28,003	184,103	15,535	199,639	△3,899	195,739
セグメント利益 又は損失(△)	4,341	3,720	△132	1,184	1,841	10,956	801	11,757	△2,901	8,856

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,901百万円には、セグメント間取引消去△102百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,799百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。